

## 毎日の食と地球の健康

### ◎ 学習内容

毎日の食事が心身の健康を左右することは言うまでもない。それと同時に、日々の食事は地球環境にも影響を与える。毎日の食材が私たちの食卓に並ぶまでに、どれくらいのエネルギーが何のために使われているだろうか。どのような資源が使われ、何が捨てられているだろうか。本時は、環境省も提案する「菜食」について、カーボンフットプリント、ウォーターフットプリント、生産力ピラミッドの観点から捉え、自分の食事について考えてみよう。

### ◎ 私の目標

学びを通して身に付けたい力や、学んでみたいこと(学習内容について普段興味を持っていたり、疑問に思っていたりすること)等を書き留めよう。

### ◎ 参考

- ・教科書 p.202-203(物質収支と生態ピラミッド)
- ・生物図録 p. 223(生産力ピラミッド)、224(物質収支、エネルギー効率)

### ◎ 目標到達度 ( A ・ B ・ C )

### ◎ 今回の取り組みから得られたこと (目標を踏まえて)

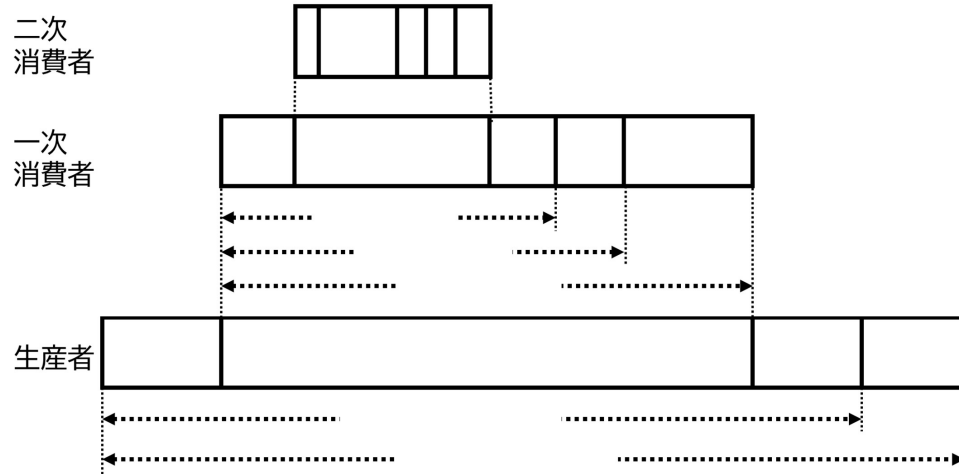
### ◎ さあ、生物について学ぼう

- カーボンフットプリントについて学んだこと、考えたこと、調べたことなどをまとめよう。

- ウォーターフットプリントについて学んだこと、考えたこと、調べたことなどをまとめよう。

- [ ] は、一定面積・一定時間のうちに、生物によって合成または同化される有機物(あるいはエネルギー)の量を、栄養段階ごとに積み上げて示したものである。エネルギーの利用効率は、ふつう 10%程度(生産者で 0.1~5%、消費者で 10~20%)である。

- 生態系の物質収支についてまとめよう。生物が光合成や摂食によって獲得した有機物(あるいはそれに含まれる化学エネルギー)は、どのような運命をたどるのだろうか。



- エネルギー効率(前の段階が持つエネルギーのうち、どれほどが次の段階に利用されるか)の計算式を書こう。

消費者のエネルギー効率 (%) =

生産者のエネルギー効率 (%) =

- 自身の日々の食事について考えたことをまとめよう。